

南多摩斎場における新型コロナウイルス感染防止策について

南多摩斎場における新型コロナウイルス感染防止策については、政府や東京都の動向及び「新しい生活様式」を踏まえ、以下の通りまとめましたのでお知らせします。

皆さまへは、引き続きご協力いただくこととなりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

皆さまへお願いする事項

【共通】

- 館内では、咳エチケット（マスク着用等）、手洗い、消毒に努めること。
- 来場者の人数を出来る限り少なくし、常に身体的距離を確保すること。
- 体調のすぐれない方等の来場はしないこと。

【火葬】

- 火葬炉前のお別れやご焼香の際は、身体的距離を確保すること。
- 収骨室は狭い空間で密状態になり易いため、収骨の人数は最小限（10名以下）に絞り、入室前に手の消毒を行い、必ずマスクを着用し、会話は出来る限り控えること。
- ※収骨室の同時に入室する人数は10名を上限として、状況に応じて密状態にならないように収骨を進めさせていただきます。

【式場】

- 式場の利用人数（着席人数）は、座席数の半分を目安に、隣同士の間隔を空けるよう配慮すること。
《式場の座席数》
 - 第1式場：104席（概ね52名以下）
 - 第2式場：35席（概ね17名以下）
 - 第3式場：80席（概ね40名以下）
- 上記以外の会葬者等については、身体的距離を確保すること。
- 定期的に窓を開けるなど換気を行うこと。

【待合室】

- 待合室の利用人数（同時に利用する人数）は、座席数の半分を目安として、対面への着席を避け、隣同士の間隔を空ける配慮をすること。
《待合室の座席数》：各40席（概ね20名以下）
- 定期的に窓を開けるなど換気を行うこと。
- 多人数での会食は出来る限り避け、会食をする場合は、対面での着席を避け、隣同士の間隔を空けるなど、「[新しい生活様式](#)」を考慮して、マスクを外しての会話は出来るだけ控えること。

南多摩斎場での取り組み

- 出入口等への消毒液設置
- 従業員のマスク着用及び火葬従事者の手袋着用
- 換気の実施
- 施設の随時消毒
- ※消毒液の臭いが残る場合がありますがご了承願います。
- ※全てが完全に除菌出来ているわけではありませんので、各自手洗い、消毒をお願いします。
- 湯茶の提供休止
- 売店前ロビー椅子の間引き

以上の取り扱いについては、今後の状況に応じて変更する場合があります。南多摩斎場公式ホームページ等でお知らせいたしますので、ご確認ください。

参考

[【厚生労働省 HP】 新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」](#)